

高校入試理科語句問題1

1	ある地震の規模を表すものとして『M6.4』と書かれていた。この『M』は何を表すか、書きなさい。	
2	エンドウの種子の丸形としわ形のように、対をなす形質を何というか。	
3	エンドウのような有性生殖をする生物では、減数分裂を行うとき、対になっている遺伝子が分かれて別々の生殖細胞に入る。これを何というか。法則名を書きなさい。	
4	地表の岩石は、太陽の熱や水の働きなどによって、長い間に表面からぼろぼろになってくずれていく。このような現象を何というか。	
5	生物どうしの間には、「食べる・食べられる」という関係で結ばれたつながりがある。これを何というか、書きなさい。	
6	次のカッコに入る言葉を書きなさい。『種子をつくらない植物をそれぞれの特徴によって分類した。このとき、種子をつくらない植物で、胞子で増え、維管束がなく、葉・茎・根の区別がないものは()植物である。』	
7	震源の真上の場所を何というか。	
8	太陽系の惑星のうち、金星や火星のように木星や土星に比べ小型で密度が大きい惑星を何というか。	
9	気温が変化しても体温をほぼ一定に保つくみを持つ動物を何というか、書きなさい。	
10	日本付近における台風の進路は、中緯度帯の上空を1年を通じて西から東に向かってふく風の影響を受けることが多い。この風を何というか。その名称を書きなさい。	
11	水溶液における「水」のように、物質を溶かす液体を何というか。	
12	次の文のカッコに入る言葉を入れよ。『化学変化の前と後では、物質全体の質量は変わらない。このことを()の法則という。』	
13	火山灰が押し固められてできる岩石を何というか、書きなさい。	
14	ヒトの神経系のうち、判断や命令などを行う脳やせきずいを何神経というか。	
15	皆既月食のときの月はどのような月か。	
16	コウモリの翼、クジラのひれ、ヒトの腕のように、現在の形やはたらきは異なるが、もとは同じ形やはたらきであったものが変化してできたと考えられる体の部分は、一般に何とよばれるか。	
17	太陽の光に照らされたところはあたたかくなる。このように、光源や熱源から空間をへだててはなれたところまで熱が伝わる現象を何というか。	
18	次の文は日本海上に雲ができる理由を考察した文である。カッコに適切な言葉を入れなさい。『北西の季節風によって運ばれた空気に、日本海から多くの水蒸気が供給される。その空気の温度が()に達し、空気中に含みきれなくなった水蒸気が水滴になって出てくることにより、日本海の上に雲ができると考えられる。』	
19	塩化ナトリウムの化学式を書きなさい。	
20	断層のうち、再びずれる可能性がある断層を何というか、書きなさい。	